



Title	「ICT を活用した複言語学習のススメ」特集号に向けて
Author(s)	下條, 真司
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2022, 23, p. 1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/92451
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

卷頭言

「ICT を活用した複言語学習のススメ」特集号に向けて

サイバーメディアセンター
応用情報システム研究部門
教授 下條 真司

世界規模でのパンデミックにより、世の中は大きく変わり始めた。物理的な移動や交流が制限されるなど、さまざまなネガティブインパクトの一方で、ICT による empowerment が会社や大学、政府にまで浸透し始めたのはポジティブな面である。大学においては、リモート会議システムを使ったオンライン授業、ビデオによるオンデマンド授業など LMS などの ICT ツールを活用した授業をせざるを得ない状況となった。先生方とそれを支える本センターのような情報基盤センターの多大な努力により、授業のやり方も大きく変わった。

本学では、CLE という LMS を早くから導入していたおかげで、大きなトラブルもなく比較的スムーズに（もちろん、関係する先生方、スタッフの渾身の対応のおかげで）対応ができたようだ。言語教育部門では普段から ICT ツールの活用を積極的に進めてきており、言語教育に関わる多くの先生方の支援を行ってきた。また、その成果は、部門が社会貢献として行っている市民講座に結集していると聞く。本特集では、その一端を当講座に参画されているさまざまな先生方から紹介いただく。

コロナ禍が少し落ち着き、対面授業も再び行えるようになってきた。一方で、せっかく進み始めた教育 DX の動きが逆戻りするのではないかと心配になる。むしろ、本特集号で紹介されているように、多くの選択肢の中で様々な技術を組み合わせて楽しく元気に学習できる環境が実現されることを切に願っている。